



# DEEBOT **10** PLUS

取扱説明書/Instruction Manual

# 安全に関する重要注意事項

## 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

### 本製品のご使用前に、すべての注意事項をお読みください

### 本取扱説明書は大切に保管してください

1. この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いることを意図していません。
2. お子様が本製品を使って遊ばないようにご注意ください。
3. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
4. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる場所がある場合は、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。

段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。

5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
6. ご使用環境で電源の電圧が、ゴミ収集ステーションに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
7. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
8. 本製品に元から付属している充電式バッテリーおよびゴミ収集ステーションのみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。
9. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けないままの状態で使用しないでください。
10. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
11. 極端な高温環境または低温環境（-5℃未満または40℃超）では使用しないでください。
12. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。

13. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
14. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
15. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
16. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
17. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。
18. ほこりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまらないようにしてください。
19. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品やゴミ収集ステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
20. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
21. ゴミ収集ステーションが損傷している場合は使用しないでください。電源に損傷や欠陥がある場合、その電源を修理することも使用することもできません。
22. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。本製品やゴミ収集ステーションが適切に動作しない場合、または落下、損傷、屋外放置、水濡れなどがあつた場合は、使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
23. 本製品は清掃やメンテナンス作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
24. ゴミ収集ステーションの清掃やメンテナンス作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
25. 本製品を処分する場合は、バッテリーを取り外す前に、本製品をゴミ収集ステーションから外して電源スイッチをオフにしてください。

26. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
27. 使用済みのバッテリーは、各自治体の指示に従って廃棄するようにしてください。
28. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
29. 長期間ゴミ収集ステーションを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
30. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。不適切な使用に起因するいかなる損傷および負傷について、ECOVACS ROBOTICS は責任を負いかねます。
31. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
32. 長期間ロボットを使用しない場合には、ロボットの電源をオフにし、ゴミ収集ステーションから外して保管してください。
- 33. 警告:** バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH2117-W を必ず使用してください。







高周波 (RF) 曝露に関する要件を満たすために、本

機器の動作中は本機器と人の間の距離を 20 cm 以上離れたままにする必要があります。

要件を順守するために、この距離よりも近い場所での作業はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

リモート監視は、純粹に自己防衛と単独制御のみを想定した、私有地での非公開の完全な私的利用のための機能です。使用の際には、地域のデータ保護関連の法的義務に注意してください。特に正当な理由なく、秘密裡に／雇用者側が公共の場所で監視することはできません。このような不正使用のリスクと責任はユーザーにのみあります。



	クラスII
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流

エアフレッシュナーカプセル (Wild Bluebell)  
 パックの製造日、有効期限、ロット番号を参照してください。

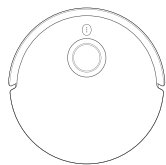
\* 各ユニットは、室温条件で 1 日 1 時間使用した場合に最長 60 日間ご利用いただけます。



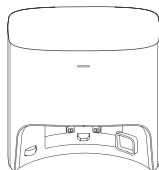
### 警告

皮膚にアレルギー反応を引き起こす可能性があります。  
 水生生物に長期的な影響を及ぼす有害性があります。

## パッケージ内容



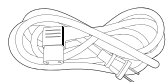
ロボット



ステーション本体



ベース



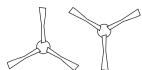
電源コード



ダストバッグ  
(取り付け済み)



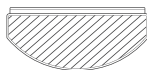
取扱説明書



デュアルサイドブラシ



OZMO™ Pro 3.0  
振動モップシステム



洗えるモップパッド  
(取り付け済み)



使い捨てモップパッド



エアフレッシュナー  
(取り付け済み)



メンテナンスツール

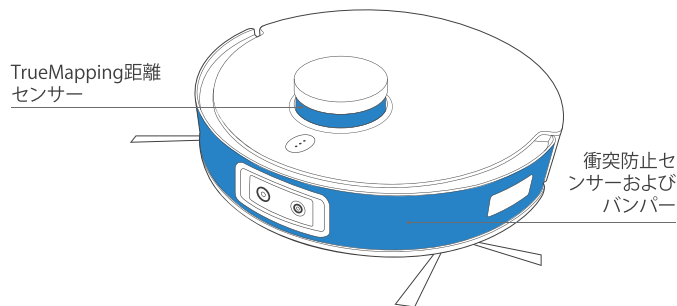
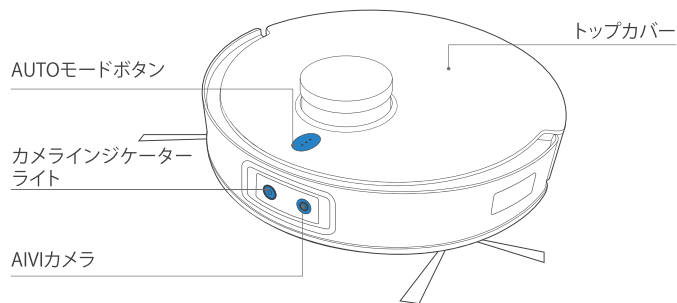


エアフレッシュナーカブ  
セル

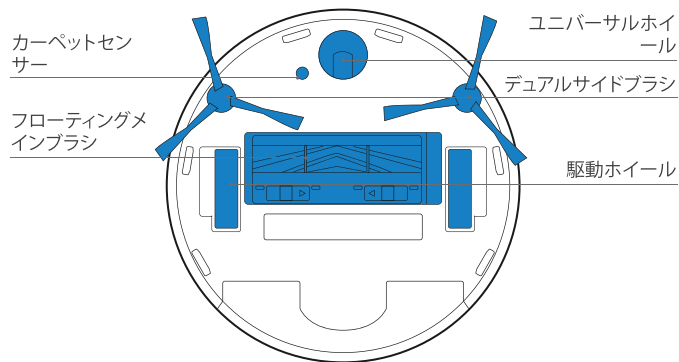
**注:** 図は参考用で、実際の製品の外観とは異なる場合があります。製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

## 製品名称

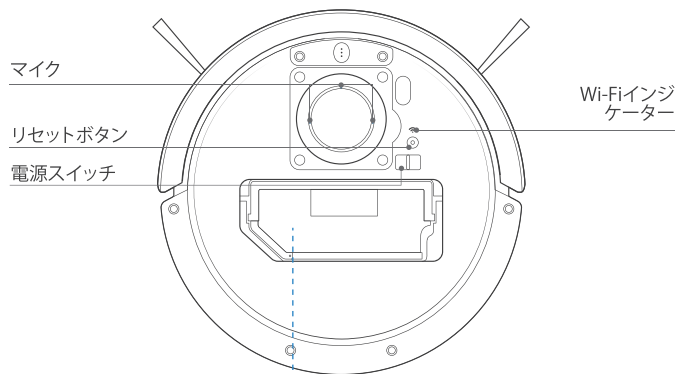
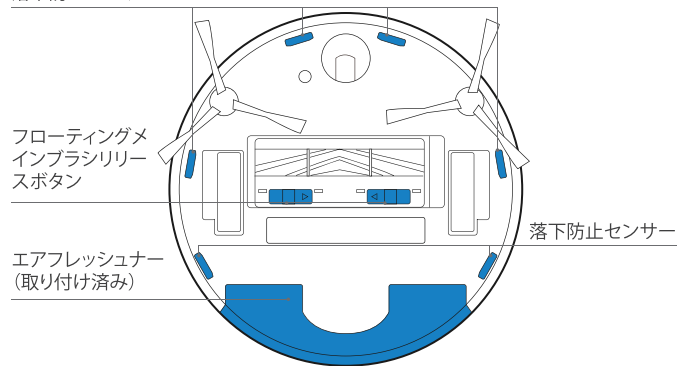
### ロボット



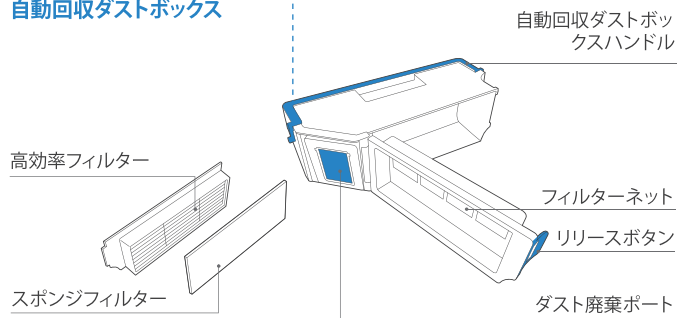
## 底面図

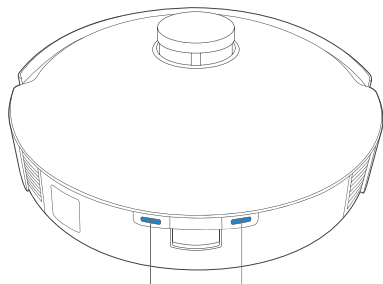


## 落下防止センサー



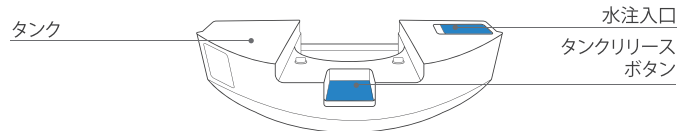
## 自動回収ダストボックス





充電端子

### OZMO™ Pro 3.0 振動モップシステム

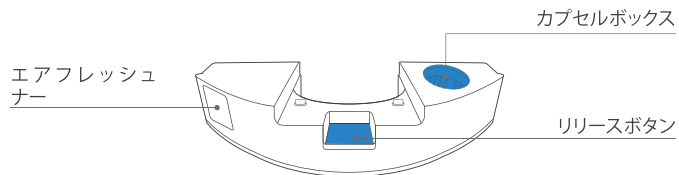


タンク

水注入口

タンクリリース  
ボタン

### エアフレッシュナー (取り付け済み)

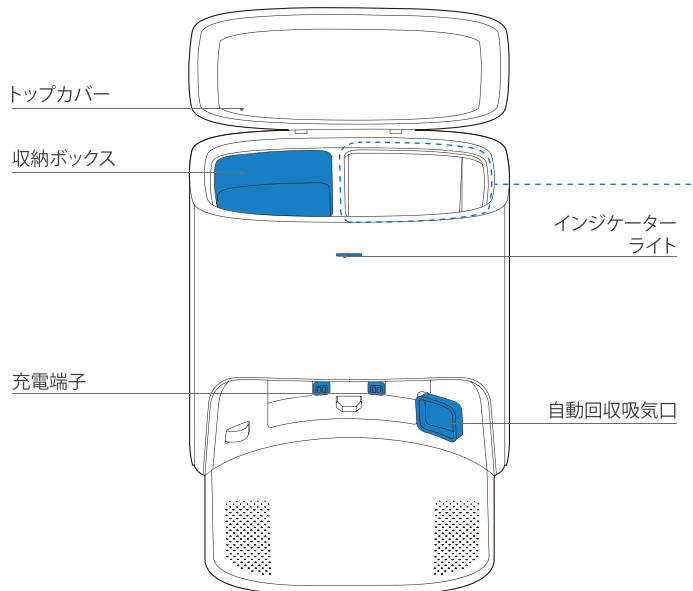


エアフレッシュ  
ナー

カプセルボックス

リリースボタン

### ゴミ収集ステーション



トップカバー

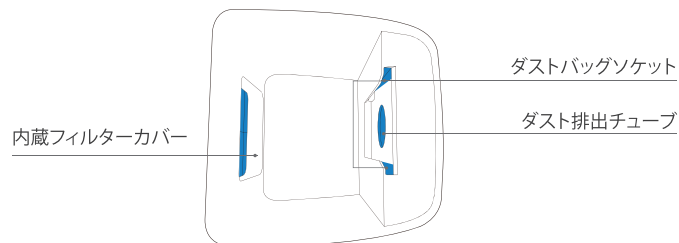
収納ボックス

インジケータ  
ライト

充電端子

自動回収吸気口

### ゴミ収集ステーション (上部)

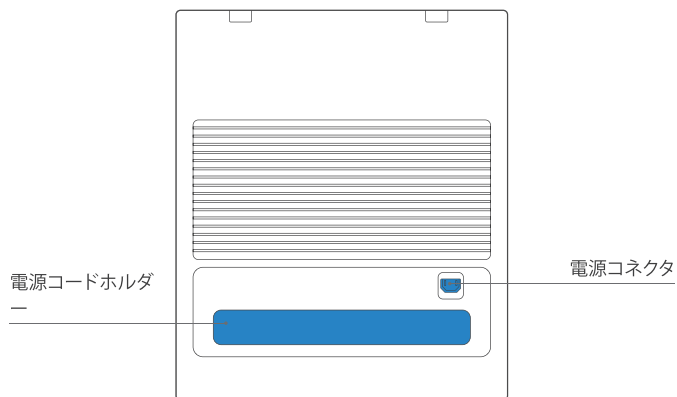


ダストバッグソケット

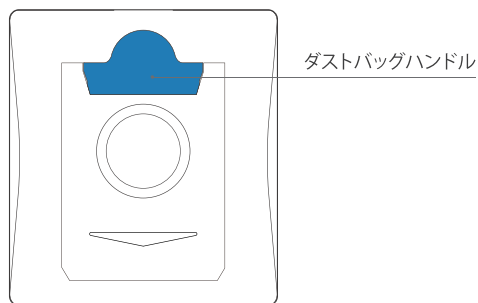
ダスト排出チューブ

内蔵フィルターカバー

## ゴミ収集ステーション(背面)



## ダストバッグ



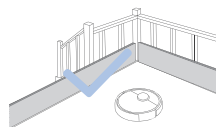
## 清掃運転前の注意



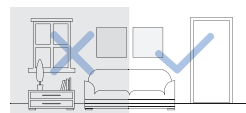
清掃する領域を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。



初めてご利用いただく際には、DEEBOTが家の中を十分に探索できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。



段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。



AIカメラが正しく機能するように、清掃対象領域に十分な明るさがあることを確認してください。清掃効率を上げるため、電源コードや小さな物を床から取り除いてください。



清掃効率を向上させるため、コード、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



AIカメラとTrueMapping距離センサーの清掃にはきれいな布を使用し、洗剤や洗浄スプレーは使用しないでください。



縁に飾り房の付いた敷物の上で本製品を使用する場合は、敷物の端を下に折り込んでください。



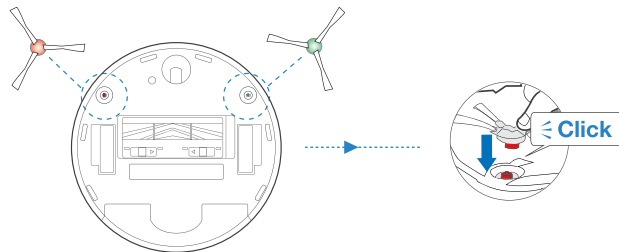
廊下などの狭い場所に立たないでください。また、AIカメラを遮らないようにしてください。

## クイックスタート

DEEBOTを使用する前に、DEEBOTとゴミ収集ステーションから保護フィルムと保護ストリップをすべて取り除いてください。

### デュアルサイドブラシの取り付け

デュアルサイドブラシの色が取り付けスロットの色と一致していることを確認します。



## ECOVACS HOME アプリ

利用可能なすべての機能を利用するには、ECOVACS HOMEアプリを使用してDEEBOTを制御することをお勧めします。

開始する前に、次のことを確認してください。

- ご使用の携帯電話がWi-Fiネットワークに接続されている。
- ルーターで2.4GHz帯のワイヤレス信号が有効になっている。
- DEEBOTのWi-Fiインジケータライトがゆっくり点滅している。



### Wi-Fiインジケータライト

	ゆっくり点滅	Wi-Fi に接続されていないか、Wi-Fi 接続を待機中
	すばやく点滅	Wi-Fi に接続中
	点灯	Wi-Fi に接続済み

## Wi-Fi 接続

Wi-Fiをセットアップする前に、DEEBOT、携帯電話、およびWi-Fiネットワークが次の要件を満たしていることを確認してください。

### DEEBOT および携帯電話の要件

- DEEBOT が完全に充電されDEEBOTの電源スイッチがオンになっている。
- Wi-Fi ステータスライトがゆっくりと点滅している。
- 携帯電話のデータ通信をオフにする（セットアップ後にオンに戻すことができます）。

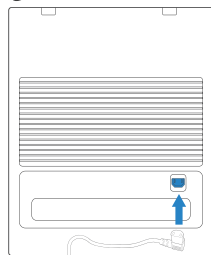
### Wi-Fi ネットワークの要件

- 2.4GHz または 2.4 / 5GHz 混合ネットワークを使用している。
- ルーターが802.11b / g / n およびIPv4 プロトコルをサポートしている。
- VPN(仮想プライベートネットワーク)またはプロキシサーバは使用しない。
- 隠しネットワークは使用しない。
- WPA および WPA2 で TKIP、PSK、AES / CCMP 暗号化を使用する。
- WEP EAP (エンタープライズ認証プロトコル) はサポートされていない。
- 北米ではWi-Fiチャンネル1-11北米以外ではチャンネル1-13を使用する地域の規制機関を参照)。
- ネットワーク中継機 / リピーターを使用している場合、ネットワーク名 (SSID) とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。

遠隔起動、音声操作、2D / 3D のマップ表示 / 制御設定、パーソナライズされたクリーニング (製品によって異なる) など、インテリジェント機能を実装するには、ECOVACS ホームアプリをダウンロードして使用する必要があります。これは常に更新されます。弊社がお客様の基本情報および必要な情報を処理し、本製品をお客様が操作できるようにするには、お客様は事前に弊社のプライバシーポリシーおよびユーザー契約に同意する必要があります。お客様が弊社のプライバシーポリシーおよびユーザー契約に同意しない場合、前述のインテリジェント機能の一部は、ECOVACS ホームアプリケーションでの実装ができなくなります。ただし、この場合でも、本製品の基本機能は手動操作でご利用いただけます。

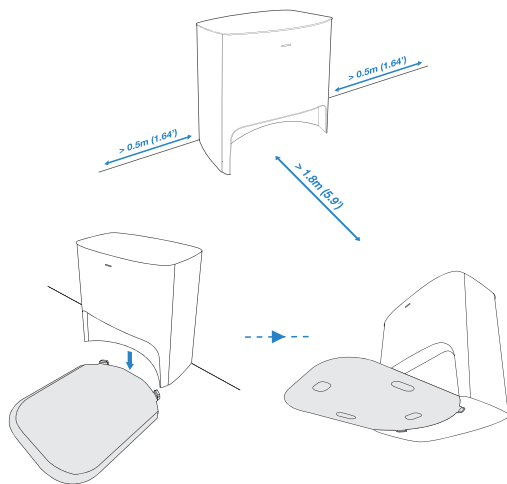
# DEEBOT の充電

## 1 電源コードを接続する

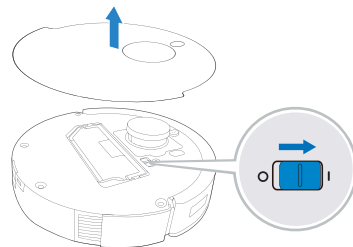


## 2 ゴミ収集ステーションの設置と組み立て

**注:** ゴミ収集ステーションをカーペットの上に配置しないでください。ステーションの周囲には、遮蔽物や表面に反射特性がある物を置かないようにしてください。



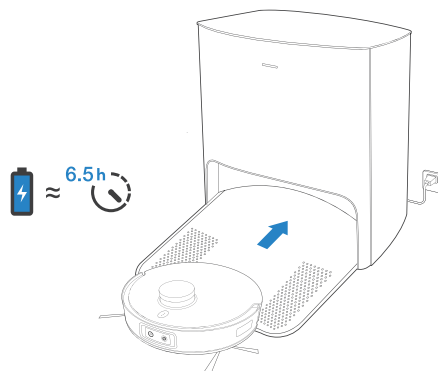
## 3 電源をオンにする



**注:** I=オン、O=オフ

電源がオフのときはDEEBOTを充電できません。

## 4 DEEBOTを充電する



DEEBOTがステーションから掃除を開始するようにしてください。清掃中はステーションを動かさないでください。清掃が完了したら、モップパッドを取り外し、DEEBOTを手動でステーションに置くことをお勧めします。

## DEEBOT の操作

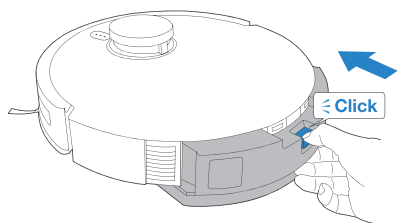
初めて清掃する場合は、必ずDEEBOTを完全に充電してください。

初回清掃時は、次の手順に従ってください。

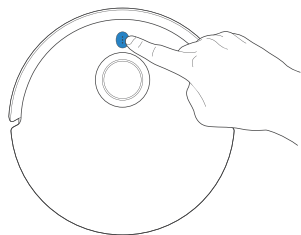
1. エアフレッシュナーを取り付け、ECOVACS HOMEアプリで、カーペットが敷かれたエリアを含むホームマップを作成していることを確認してください。
2. DEEBOTが完全に充電されていることを確認してください。
3. DEEBOTを監視し、問題が発生した場合は対応してください。

### 1 開始

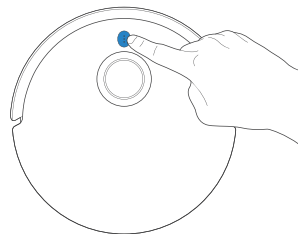
エアフレッシュナーを取り付ける



タップ ⓘ



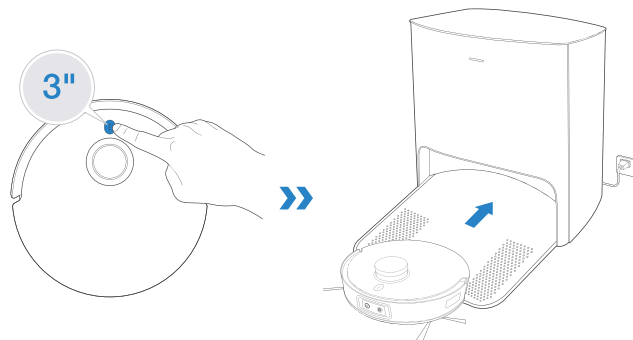
### 2 一時停止／ウェイクアップ



**注:** ロボットが一時停止してから数分経過すると、コントロールパネルが消灯します。掃除機本体をウェイクアップするには、AUTOモードボタンをタップします。

### 3 充電へ戻る

ⓘ を3秒間タップし続けると、DEEBOTがゴミ収集ステーションに戻ります。



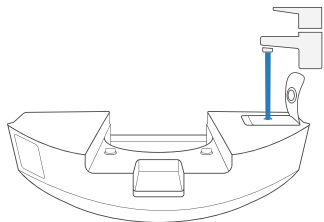


# OZMO™ Pro 3.0 振動モップシステム

## 注:

1. 床の汚れをきれいに拭き取ることができるOZMO™ Pro 3.0振動モップシステムを取り付けます。
2. OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムを取り付ける前に、端子が完全に乾いていることを確認してください。
3. OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムはカーペットの上で使用しないでください。
4. きれいに清掃できるように、モップパッドを取り付ける前に、水に浸して、固く絞っておくことをお勧めします。

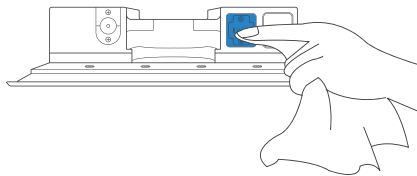
## 1 注水



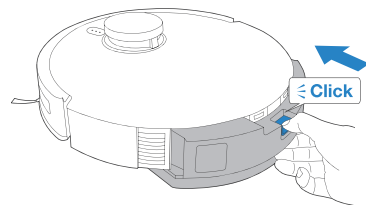
\* OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムの使用寿命を延ばすため、精製水または ECOVACS DEEBOTクリーニングリキッドを使用することを  
お勧めします。その他の付属品をお探しの際は、<https://www.ecovacs.com/global>をご覧ください。

\* OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムを水の中に入れてください。

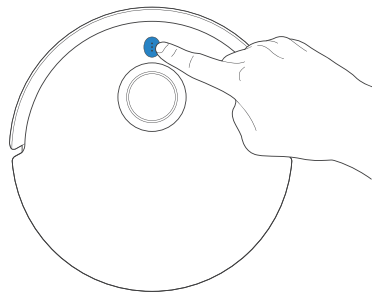
## 2 端子を完全に乾燥させる



## 3 OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムの取り付け

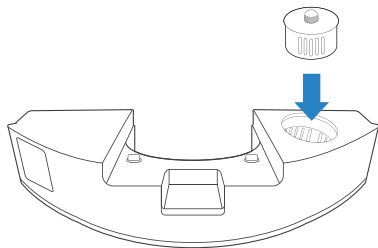


## 4 清掃の開始

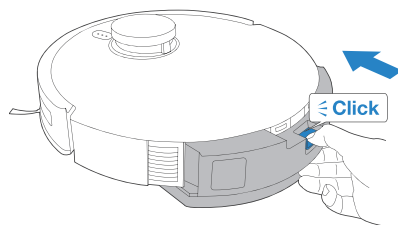


## エアフレッシュナー

① エアフレッシュナーカプセルを取り付ける



② エアフレッシュナーを取り付ける



# 定期的なメンテナンス

DEEBOTの性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
エアフレッシュナーカプセル	/	2ヵ月ごと
洗えるモップパッド	/	1～2ヵ月ごと
使い捨てのモップパッド	使用後毎回	使用後毎回交換してください
ダストバッグ	/	音声プロンプトが流れたら交換します
デュアルサイドブラシ	2週間に1回	3～6ヵ月ごと
フローティングメインブラシ	週に1回	6～12ヵ月ごと
スポンジフィルター／高効率フィルター	週に1回	3～6ヵ月ごと
AIVIカメラ TrueMapping距離センサー ユニバーサルホイール 落下防止センサー バンパー 充電端子	週に1回	/
自動回収ダストボックス	1ヵ月に1回	/
ゴミ収集ステーション	1ヵ月に1回	/

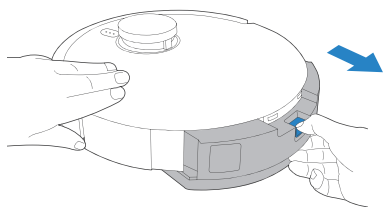
掃除機本体のメンテナンス作業を実行する際は、電源をオフにしてゴミ収集ステーションから外してください。

付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

**注：**ECOVACSでは、さまざまな交換用部品および付属品を製造しています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

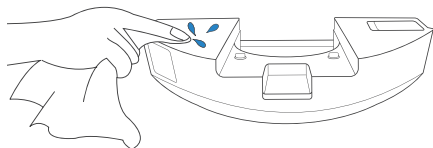
# OZMO™ Pro 3.0 振動モップシステムのメンテナンス

## 1 OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムの取り外し



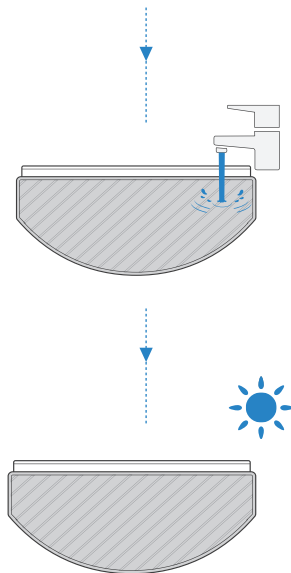
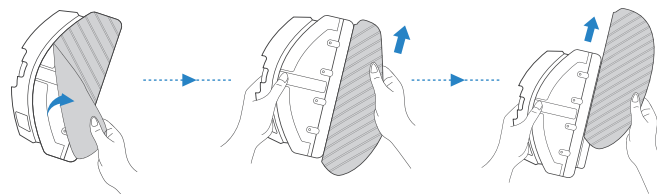
\* DEEBOTがモップ掛けを終えたら、タンクを空にしてください。

## 2 OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムの拭き取り

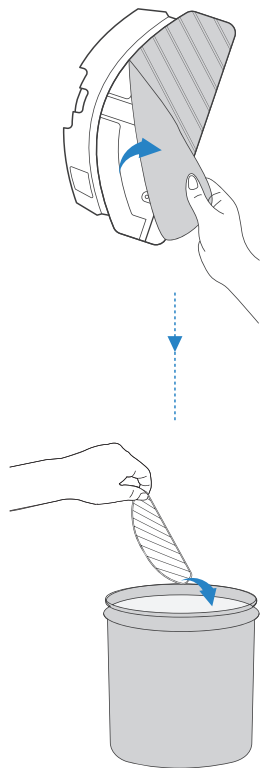


\* 清潔な乾いた布でOZMO™ Pro 3.0振動モップシステムを拭いてください。水に浸けないでください。

## 3 洗えるモップパッド

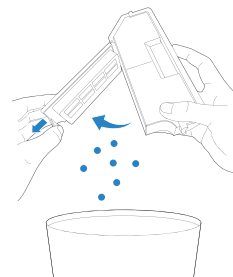


#### 4 使い捨てのモップパッド

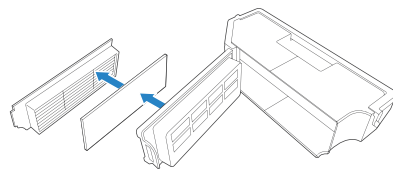


## 回収ダストボックスとフィルターのメンテナンス

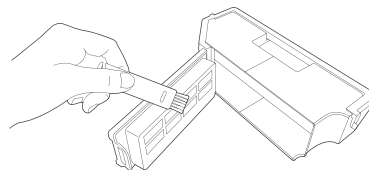
1



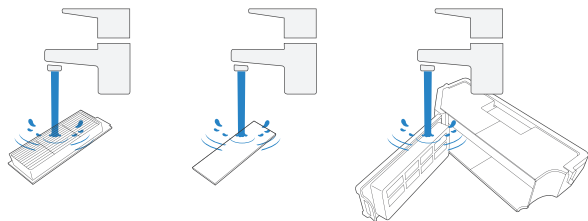
2



3

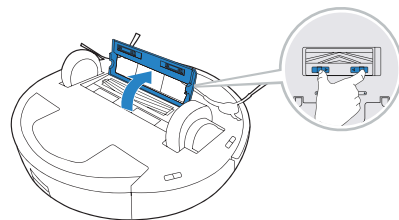


4



## フローティングメインブラシおよびデュアルサイドブラシ

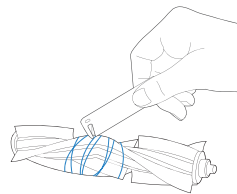
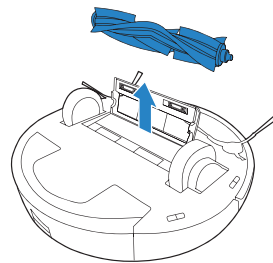
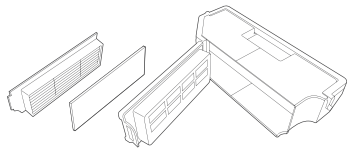
フローティングメインブラシ



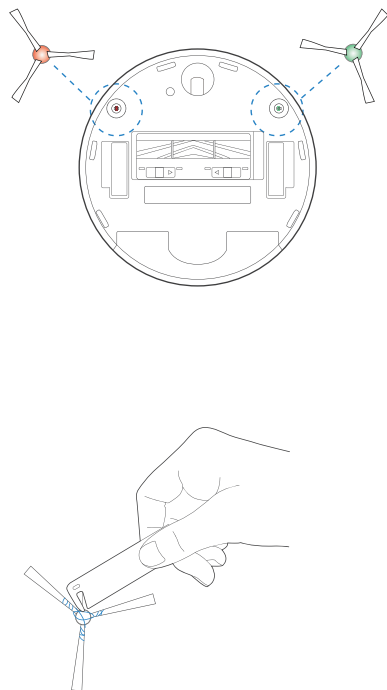
**注:**

1. 上記のように、フィルターを水で洗ってください。
2. フィルターを指やブラシで清掃しないでください。

5



## デュアルサイドブラシ

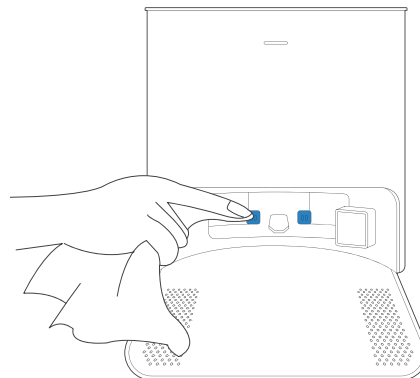


## ゴミ収集ステーションのメンテナンス

**注:** ゴミ収集ステーションのクリーニングとメンテナンスを行う前に、最初に電源プラグを抜いてください。

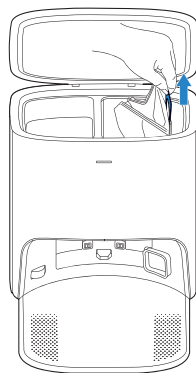
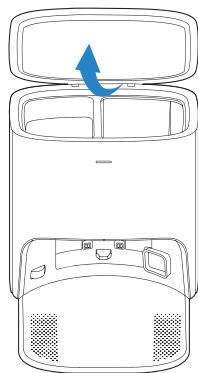
\* 適切にメンテナンスするために、清潔な乾いた布で拭き、洗剤やクリーニングスプレーは使用しないでください。

### 充電端子



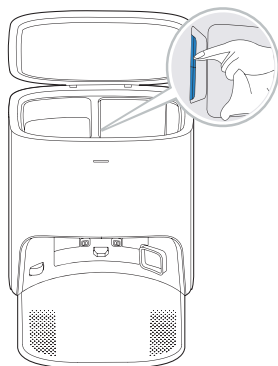
## ダストバッグ

### ① ダストバッグを廃棄する

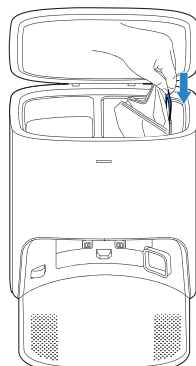


\* ハンドルを握ってダストバッグを引き出します。この方法で、ほこりの漏れを効果的に防止できます。

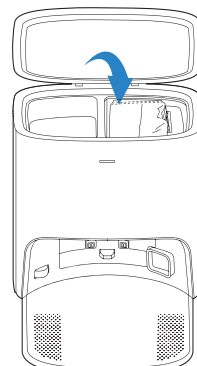
### ② 内蔵フィルターカバーを清掃する



### ③ ダストバッグを取り付ける



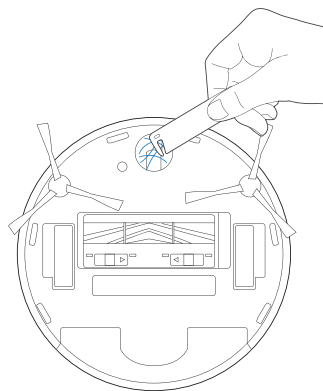
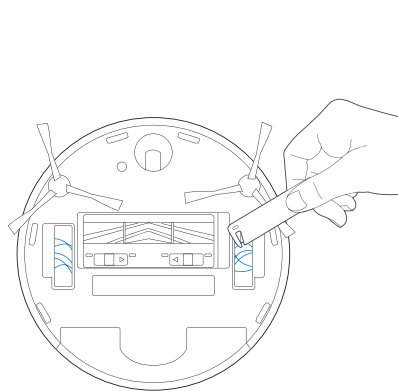
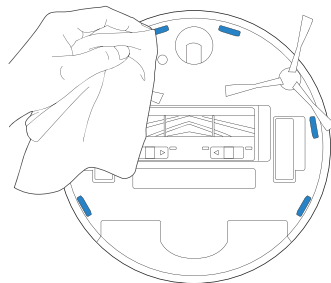
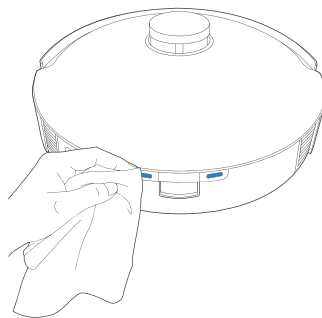
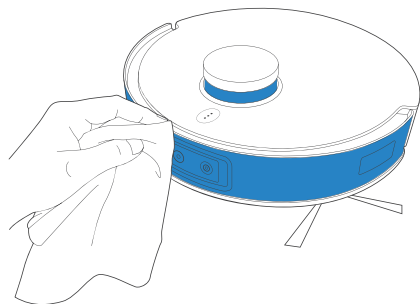
### ④ ステーション本体のふたを閉じる





## その他の部品のメンテナンス

**注:**\* 清潔な乾いた布で部品を拭いてください。クリーニングスプレーや洗剤は使用しないでください。



## ゴミ収集ステーション

ゴミ収集ステーションのステータスインジケータライトの光り方で、ステータスと解決策がわかります。詳細については、ECOVACS HOMEアプリ、またはこのマニュアルのトラブルシューティングのセクションを参照してください。

ライトの状態	ステータス	解決方法
インジケータライトが消灯	ゴミ収集ステーションはスタンバイ状態です。	/
	DEEBOTは応答不可時間モードです。	/
白色で点灯	DEEBOTはゴミ収集ステーションに戻り、自動回収を開始します。	/
	DEEBOTは自動回収中です。	/
	DEEBOTはゴミ収集ステーションと正常にペアリングされました。	/
赤色で点灯	ダストバッグが取り付けられていません。	ダストバッグを取り付けてください。
	ゴミ収集ステーションの吸引力が低下しています。	ダストバッグを確認してください。
	ゴミ収集ステーションがゴミの自動回収に失敗しました。	解決策をアプリで確認してください。
	ステーション本体のふたが閉じていません。	ステーション本体のふたがしっかり閉まっていることを確認してください。
	自動回収ダストボックスが取り付けられていません。	自動回収ダストボックスを取り付けてください。

## トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	DEEBOTをECOVACS HOMEアプリに接続できない。	Wi-Fiのユーザー名またはパスワードが間違っている。	Wi-Fiの正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にない。	DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にあることを確認してください。
		DEEBOTが構成状態ではない。	DEEBOTが電源に接続され、電源が入っていることを確認します。カバーを開き、リセットボタンを押します。DEEBOTが構成状態に切り替わると、音声プロンプトが流れます。
		正しくないアプリがインストールされている。	ECOVACS HOMEアプリをダウンロードしてインストールしてください。
		2.4GHzまたは2.4／5GHz混合ネットワークを使用していない。	DEEBOTは5Gネットワークをサポートしていません。2.4GHzまたは2.4／5GHz混合ネットワークを使用してください。
2	アプリで家具マップを作成できない。	DEEBOTがステーションから掃除を開始していない。	DEEBOTがステーションから掃除を開始する必要があります。
		清掃時にDEEBOTを動かしたため、マップが失われた可能性がある。	清掃中は、DEEBOTをできるだけ動かさないでください。
		自動清掃が完了していない。	清掃後、DEEBOTが自動的にステーションに戻ることを確認します。
3	DEEBOTのデュアルサイドブラシが使用中に本来の場所から外れる。	デュアルサイドブラシが正しく取り付けられていない。	デュアルサイドブラシを取り付ける際に、カチッと音がしたことを確認してください。
4	信号が検知されない。ステーションに戻ることができない。	ステーションが適切に配置されていない。	「 <b>DEEBOTの充電</b> 」セクションの手順に従って、ステーションを適切に配置してください。
		ステーションの電源が切れているか、手動で移動された。	ステーションが電源に接続されているかどうかを確認します。ステーションを動かさないでください。
		DEEBOTがステーションから掃除を開始していない。	清掃は、ステーションから開始させるようにしてください。
		充電ルートがブロックされている。例えば、ステーションがある部屋のドアが閉じている場合など。	充電ルートに遮蔽物がないようにします。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
5	清掃が終了する前にステーションへ戻ってしまう。	部屋が広く、DEEBOTが充電のために戻る必要がある。	連続清掃機能をオンにしてください。詳細については、アプリのガイドに従ってください。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
6	DEEBOTが充電されない。	DEEBOTの電源スイッチがオンになっていない。	DEEBOTの電源スイッチをオンにしてください。
		DEEBOTの充電端子がステーションピンに接続されていない。	ロボットの充電端子がステーションピンに接続されており、AUTOモードボタンが点滅していることを確認します。DEEBOTの充電端子とステーションが汚れていないかどうかを確認します。「メンテナンス」セクションの手順に従って、これらの部品をクリーニングしてください。
		ステーションが電源に接続されていない。	電源コードがステーションにしっかり接続されていることを確認してください。
		バッテリーが完全に放電されている。	カスタマーケアにお問い合わせください。
7	清掃時に大きな音が聞こえる。	デュアルサイドブラシとフローティングメインブラシがもつれている。自動回収ダストボックスとフィルターが詰まっている。	デュアルサイドブラシ、フローティングメインブラシ、自動回収ダストボックス、フィルターなどは定期的に清掃することをお勧めします。
		DEEBOTが強力モードになっている。	標準モードに切り替えます。
8	DEEBOTが障害物に引っかかりしばらくして動きが止まる。	DEEBOTに床の上の物（電源コード、カーテン、敷物の縁など）が絡まっている可能性がある。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
		床との隙間が本体と同じくらいの高さである家具の下で掃除機本体が動けなくなっている可能性がある。	囲いを置か、ECOVACS HOMEアプリでバーチャルボーダーを設定してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
9	清掃時に、ルートの混乱、ルートの逸脱、清掃の繰り返し、狭い領域の清掃漏れなど、DEEBOTの問題が発生する（一時的に清掃されていない広い領域がある場合、DEEBOTはその清掃漏れの領域に後から個別に対応します。DEEBOTは清掃した部屋に再び入って、漏れた領域を検知することになります）。	針金やスリッパなど、床に落ちている物が、DEEBOTの正常な動作に影響を与えている。	清掃の前に、床に落ちている針金、スリッパ、その他の物を片づけてください。床に落ちている物は極力減らします。清掃漏れの領域がある場合、DEEBOTは自律的にその領域に対応します。DEEBOTの動きを阻害（DEEBOTの移動やルートのブロックなど）しないでください。
		DEEBOTが段差、敷居、ドアバーに乗り上げた場合、駆動ホイールが床面でスリップすることがあり、このため、家全体の環境の判断に影響することがある。	この領域のドアを閉じて、個別に清掃することをお勧めします。清掃後、DEEBOTは開始地点に戻ります。安心してDEEBOTをご利用ください。
		ワックスを塗って磨き上げた床や滑らかなタイルを清掃する場合、結果的に駆動ホイールと床の間の摩擦が低減する。	ワックスが乾くまで待つから清掃してください。
		家の中では状況が変わるため、一部の領域は清掃できない。	清掃のためにDEEBOTがアクセスできるように、家の中を片付けてください。
		TrueMapping距離センサーが汚れているか、異物で遮られている。	きれいな柔らかい布でTrueMapping距離センサーを拭くか、異物を取り除いてください。
10	ビデオマネージャーを起動できない。または画面が表示されない。	Wi-Fiに接続できない。	Wi-Fi接続ステータスを確認します。ビデオマネージャーを有効にするには、Wi-Fi信号が良好な領域でDEEBOTを使用する必要があります。
		ネットワークの遅延により、ビデオマネージャーを一時的に起動できない場合がある。	後でもう一度お試しください。
		AIカメラが塞がれている。	シールドを取り外します。
11	APP操作の反応が遅い。	Wi-Fi信号が弱い場合、ビデオの読み込みが遅くなっている。	Wi-Fi信号が良好な領域でDEEBOTを使用してください。
12	AIカメラが物を認識しない。	清掃領域に十分な明るさがない。	スマート認識には十分な明るさが必要です。清掃対象領域に十分な明るさがあることを確認してください。
		AIカメラのレンズが汚れているか、塞がれている。	清潔な柔らかい布でレンズを掃除し、AIカメラが塞がれないようにしてください。清掃中は洗剤や洗浄スプレーを使用しないでください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
13	DEEBOTがゴミ収集ステーションに戻った後、自動回収がスタートしない。	ステーション本体のふたが閉じていません。	ステーション本体のふたを閉じてください。
		ダストバッグがゴミ収集ステーションに取り付けられていない。	ダストバッグを取り付け、ステーション本体のふたを閉じてください。
		手動でDEEBOTをゴミ収集ステーションに移動しても、自動回収がスタートしない。	DEEBOTが自動回収を正常にスタートできるように、掃除中にゴミ収集ステーションを持ち上げたり移動したりしないでください。
		アプリでVideo Managerを実行するとDEEBOTが自動ゴミ収集ステーションに戻る。	これは通常の動作です。
		応答不可時間モードがECO VACS HOMEアプリで有効になっている。	これは通常の動作です。アプリで応答不可時間モードを無効にするか、手動で自動回収をスタートします。
		ダストバッグがいっぱいになっている。	ダストバッグを交換し、ステーション本体のふたを閉じてください。
		考えられる原因が除外された場合は、部品の不具合である可能性がある。	サポートセンターにお問い合わせください。
14	DEEBOTが自動回収ダストボックスを自動回収できない。	自動回収ダストボックスが取り付けられていません。	自動回収ダストボックスを取り付けてください。
		ダストバッグがいっぱいになっている。	ダストバッグを交換し、ステーション本体のふたを閉じてください。
		自動回収ダストボックスのダスト廃棄ポートに異物が詰まっている。	自動回収ダストボックスを取り外し、ダスト廃棄ポートの異物を取り除いてください。
		ダスト排出チューブが詰まっている。	ダスト排出チューブを清掃してください。
15	ステーション本体に異物がある。	微粒子がダストバッグを通してステーション本体内に吸収される。	ステーション本体のふたと内壁を清掃してください。
		ダストバッグが破損している。	ダストバッグを点検し、交換してください。
16	清掃中にDEEBOTからダストや異物が漏れる。	ダスト廃棄ポートに異物が詰まっている。	自動回収ダストボックスを取り外し、異物を掃除してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
17	エアフレッシュナーから異音がする。	異物がエアフレッシュナー内に落ちた。	サポートセンターにお問い合わせください。
18	DEEBOTがステーションの指示に応答しない。	DEEBOTがステーションから離れすぎている。	利用可能な距離を超えた場合は、ECOVACS HOMEアプリを使用してDEEBOTを操作することもできます。
		DEEBOTとステーションがペアリングされていない。	ステーションのプラグを抜き、10秒間待ってプラグを再び挿入します。 ロボットを手動でステーションまで押し上げ、充電ピンが正しく接続されていることを確認します。その後、DEEBOTが充電を開始し、音声プロンプトによるペアリングが正常に完了します。
19	駆動ホイールが停止する。	異物により駆動ホイールが停止する。	駆動ホイールを回したり押ししたりして、異物が巻き付いていないか、引っかかっているかを確認してください。異物があった場合は、すぐに取り除いてください。この問題が解決しない場合は、サポートのためにカスタマーケアにお問い合わせください。
20	利用時に、DEEBOT OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムが本体から外れた。	OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムが適切に取り付けられていない。	取り付ける場合は、カチッと音がするまで、OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムを押し入れてください。
21	OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムを取り付けて清掃すると、DEEBOTが動かない。	OZMO™ Pro 3.0振動モップシステムの使用時に、DEEBOTが障害物を乗り越えられない場合がある。	乗り越えている場合は、障害物を取り除いてください。

## 技術仕様

型番	DBX33-22	
定格入力	20V $\equiv$ 1A	
ゴミ収集ステーションモデル	CH2117-W	
	定格入力 (充電)	100V $\sim$ 50-60Hz 0.4A
	定格出力	20V $\equiv$ 1A
	電流 (自動回収)	6.8A
周波数帯域	2400-2483.5 MHz	

Wi-Fiモジュールの出力電力は100mW未満です。

**注:** 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。  
 その他の付属品をお探しの際は、<https://www.ecovacs.com/global>をご覧ください。



# Important Safety Instructions

## IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

### **READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE SAVE THESE INSTRUCTIONS**

1. This Appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance by a person responsible for their safety.
2. Children should be supervised to ensure that they do not play with the Appliance.
3. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
4. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
5. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
6. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the Empty Station.
7. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
8. Use only the original rechargeable battery and Empty Station Provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are Prohibited.
9. Do not use without dust bin and/or filters in place.
10. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
11. Do not use in extremely hot or cold environments

(below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).

12. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
13. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
14. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
15. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
16. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
17. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
18. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
19. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Empty Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
20. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
21. Do not use the Empty Station if it is damaged. The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
22. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Empty Station if it is not working Properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
23. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
24. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Empty Station.
25. Remove the Appliance from the Empty Station, and turn OFF the power switch to

the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.







26. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
27. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
28. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
29. When not using the Empty Station for a long period of time, please unplug it.
30. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. ECOVACS ROBOTICS cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
31. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
32. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the Empty Station.
- 33. WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable

supply unit CH2117-W Provided with the Appliance.

To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

The remote surveillance is for the absolute private use of non-public, private owned places for the pure self-Protection and single control intended only. Please be aware of the local data Protection based legal obligations in case of use. No surveillance of public places, especially with clandestine intent and/or on the part of the employer without justified reasons. Such not justified use is in the risk and responsibility of the user only.

	Class II
	Short-circuit-Proof safety isolating transformer
	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
	Alternating current

Air Freshener Capsule (Wild Bluebell)

See manufacturing date, expiration date, and lot number on pack.

\*Each unit will last up to 60 days based on 1 hour of use per day on ambient temperature conditions.

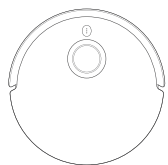


## **WARNING**

May cause an allergic skin reaction.

Harmful to aquatic life with long lasting effects.

## Package Contents



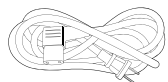
Robot



Dust Container



Base



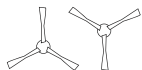
Power Cord



Dust Bag (Pre-installed)



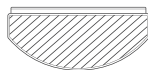
Instruction Manual



Dual Side Brushes



OZMO™ Pro 3.0  
Oscillating Mopping System



Washable Mopping  
Pad (Pre-installed)



Disposable Mopping  
Pads



Air Freshener  
(Pre-installed)



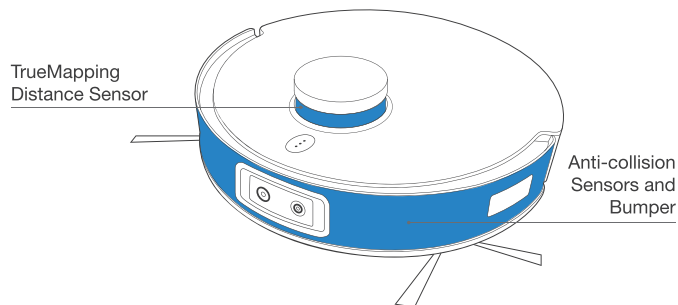
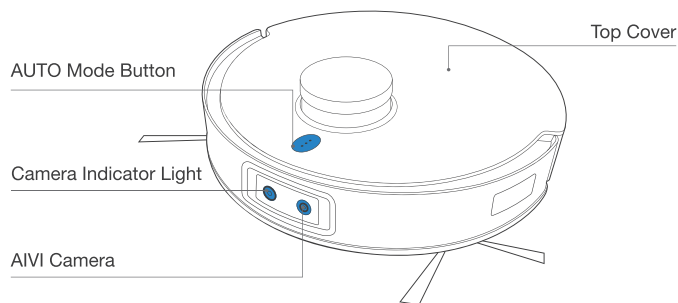
Multi-Function  
Cleaning Tool



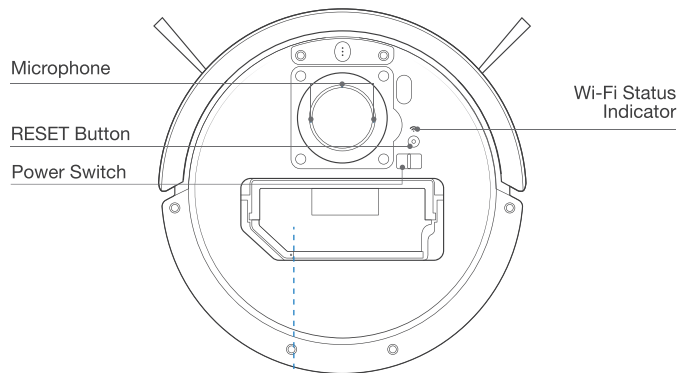
Air Freshener Capsule

## Product Diagram

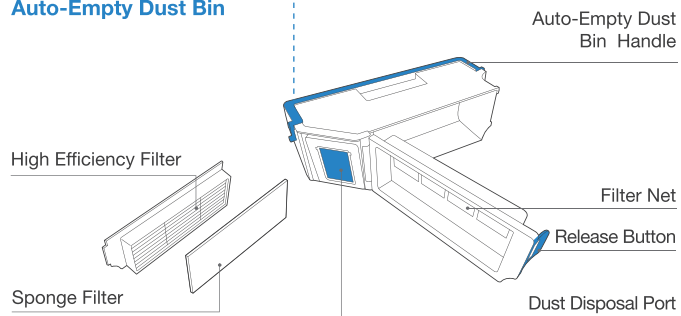
### Robot



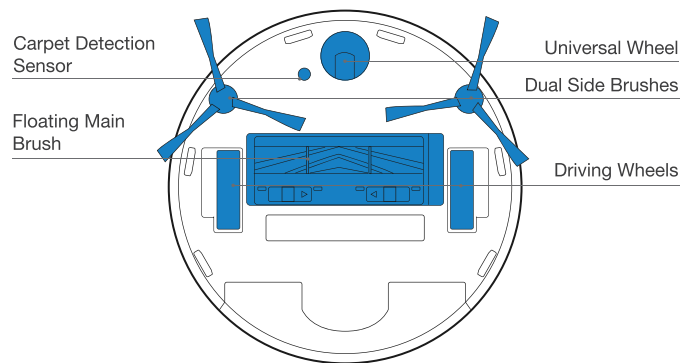
**Note:** Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance. Product design and specifications are subject to changes without notice.



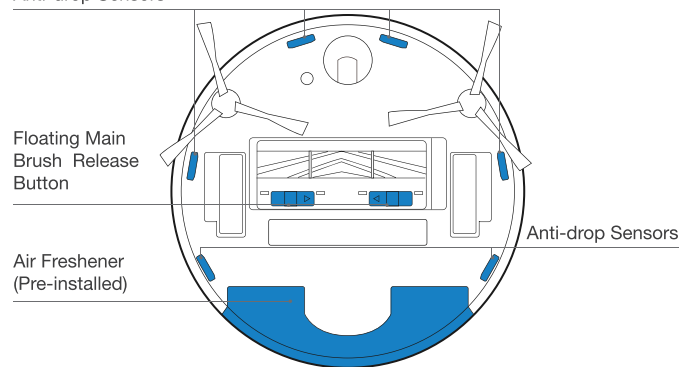
### Auto-Empty Dust Bin

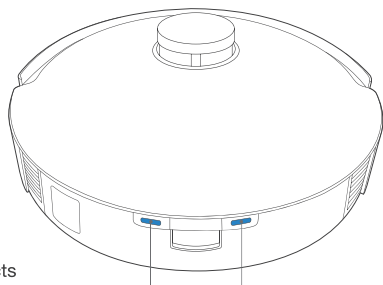


### Bottom View

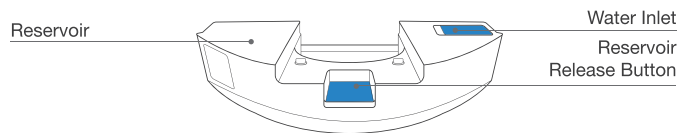


### Anti-drop Sensors

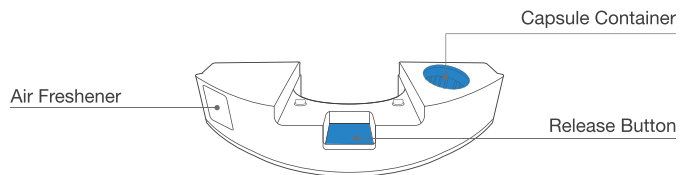




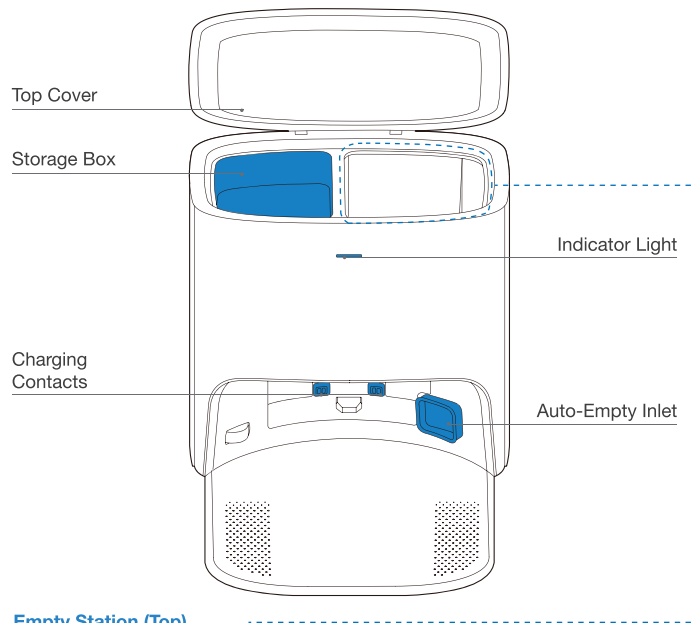
### OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System



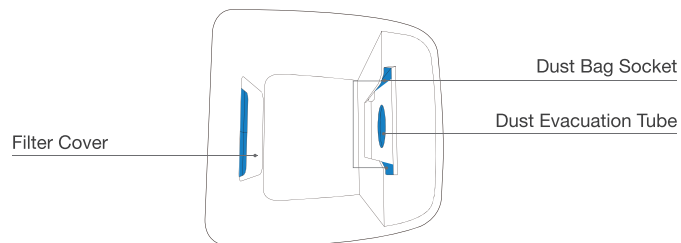
### Air Freshener (Pre-installed)



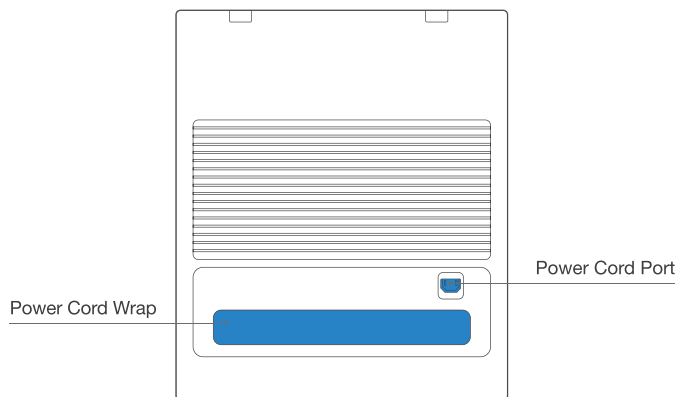
### Empty Station



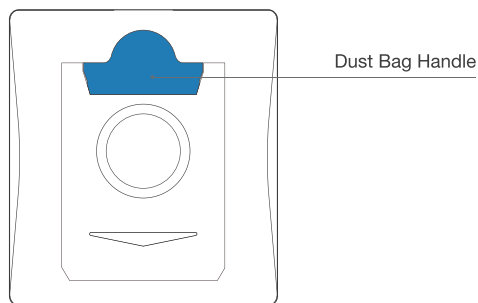
### Empty Station (Top)



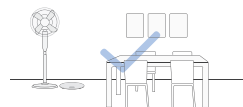
## Empty Station (back)



## Dust Bag



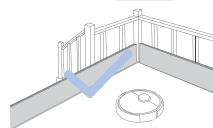
## Notes Before Cleaning



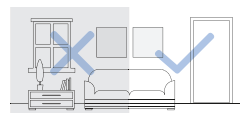
Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their Proper place.



During the first use, make sure each room door is open to help DEEBOT fully explore your house.



It may be necessary to place a physical barrier at the edge of a drop to stop the unit from falling over the edge.



Make sure areas to be cleaned are well illuminated so AIVI Camera works Properly. Remove power cords and small objects from the floor to ensure cleaning efficiency.



Put away objects including cables, cloths and slippers, etc. on the floor to improve the cleaning efficiency.



Clean the AIVI Camera and TrueMapping Distance Sensor with a clean cloth, and avoid using any detergent or cleaning spray.



Before using the Product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.



Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, and make sure not to block the AIVI Camera.

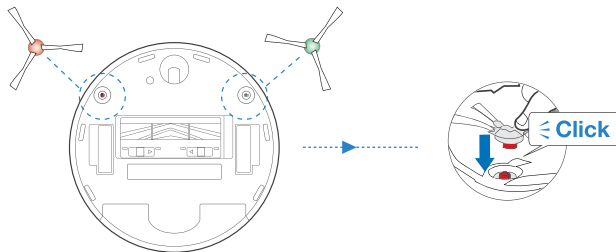


## Quick Start

Before using DEEBOT, please remove all Protective films or Protective strips on DEEBOT and Empty Station.

### Install the Dual Side Brushes

Make sure the color of Dual Side Brushes are consistent with that of mounting slot.



## ECOVACS HOME App


To enjoy all available features, it is recommended to control your DEEBOT via the ECOVACS HOME app.

### Before you start, make sure that:

- Your mobile phone is connected to a Wi-Fi network.
- The 2.4GHz band wireless signal is enabled on your router.
- The Wi-Fi indicator light on DEEBOT is slowly flashing.



### Wi-Fi Indicator Light

	Slowly flashing	Disconnected to Wi-Fi or waiting for Wi-Fi connection
	Rapidly flashing	Connecting to Wi-Fi
	Solid	Connected to Wi-Fi

## Wi-Fi Connection

Before Wi-Fi setup, make sure DEEBOT, mobile phone, and Wi-Fi network meet the following requirements.

### DEEBOT and Mobile Phone Requirements

- DEEBOT is fully charged and the power switch of DEEBOT is turned on.
- Wi-Fi status light slowly flashes.
- Turn off mobile phone's cellular data (you can turn it back on after setup).

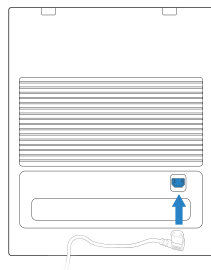
### Wi-Fi Network Requirements

- You are using a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 Protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as your primary network.

Please be aware that the realization of intelligent functions such as remote startup, voice interaction, 2D/3D map display and control settings, and personalized cleaning (depending on different Products) requires users to download and use ECOVACS HOME App, which is constantly updated. You need to agree to our Privacy Policy and User Agreement before we can Process some of your basic and necessary information and enable you to operate the Product. If you do not agree with our Privacy Policy and User Agreement, some of the aforementioned intelligent functions cannot be realized through ECOVACS HOME App, but you can still use the basic functions of this Product for manual operation.

# Charging DEEBOT

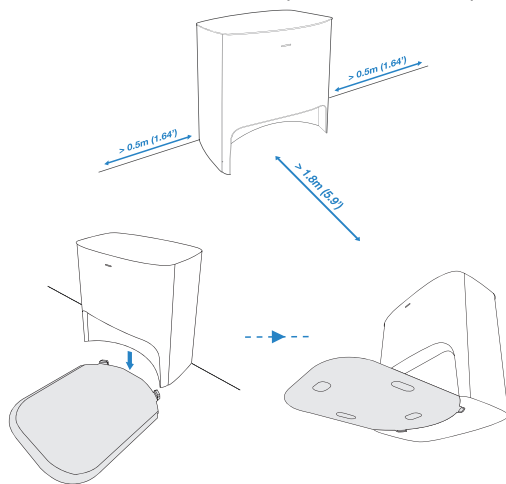
## 1 Connect the Power Cord



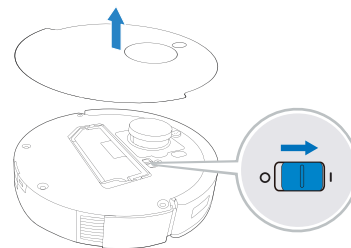
## 2 Empty Station Placement and Assembly

**Note:** Please do not place the Empty Station on the carpet.

Keep the area around the Station clear of objects and reflective object surfaces.



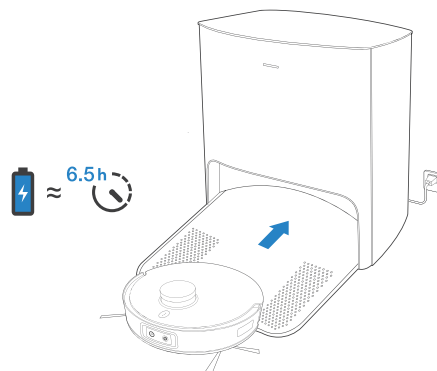
## 3 Power ON



**Note:** I = ON, O = OFF.

DEEBOT cannot be charged when being powered OFF.

## 4 Charge DEEBOT



Please make sure that DEEBOT starts cleaning from the Station. Do not move the Station while cleaning.  
When cleaning is complete, it is recommended to remove the Mopping Pad and manually place DEEBOT into the Station.

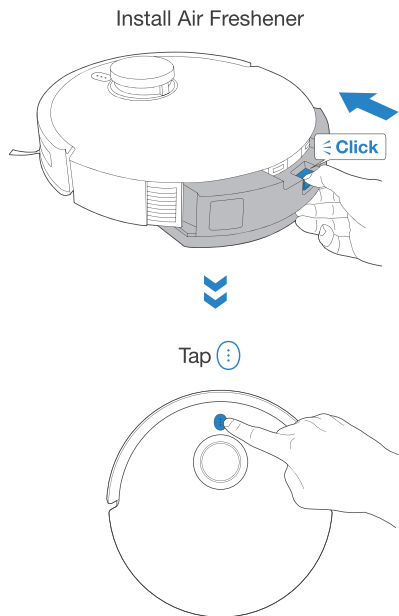
# Operating DEEBOT

For the first-time cleaning, please ensure that DEEBOT is fully charged.

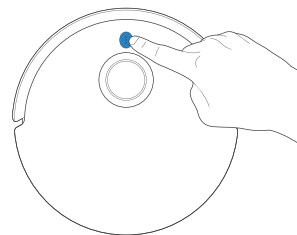
## During the first cleaning:

1. Please make sure to install Air Freshener to create a home map, including carpet area in ECOVACS HOME App
2. Please ensure that DEEBOT is fully charged.
3. Please supervise DEEBOT and assist it should there be a Problem.

### 1 Start



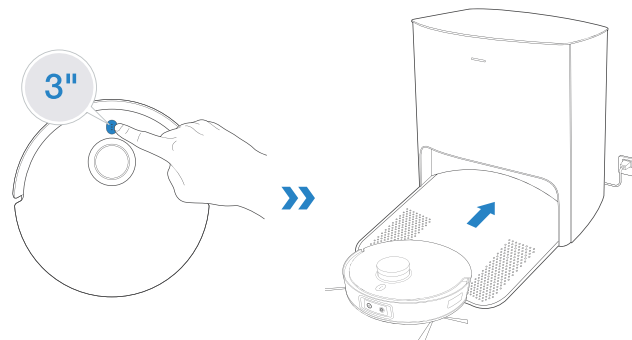
### 2 Pause/Wake Up



**Note:** The robot's Control Panel stops glowing after the robot is paused for a few minutes. Tap the AUTO Mode Button on DEEBOT to wake up the robot.

### 3 Return to Charge

Tap 3'' for 3 seconds to send DEEBOT back to the Empty Station.

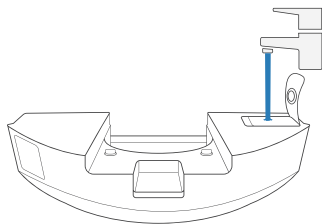


# OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System

## Note:

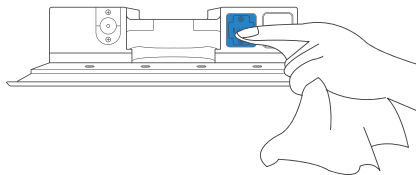
1. Install OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System for floor scrubbing.
2. Before installing OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System, please make sure the contacts are thoroughly dry.
3. Please avoid using OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System on the carpet.
4. It is recommended to drench and wring out the Mopping Pad before installing it to have a better cleaning.

## 1 Add Water

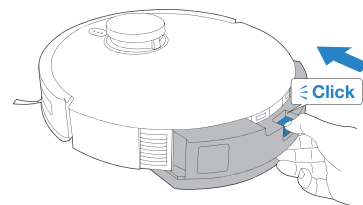


- \* To Prolong the service life of OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System, it is recommended to use purified water or or ECOVACS DEEBOT Cleaning Solution. Explore more accessories at <https://www.ecovacs.com/global>.
- \* Do not soak OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System in water.

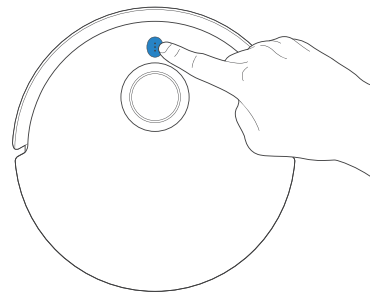
## 2 Dry Contacts Thoroughly



## 3 Install OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System

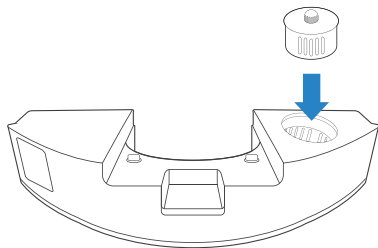


## 4 Start Cleaning

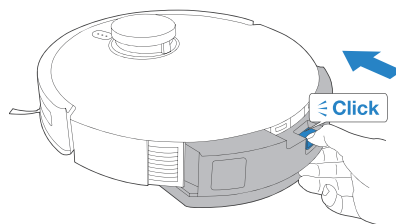


# Air Freshener

## 1 Install Air Freshener Capsule



## 2 Install Air Freshener



# Regular Maintenance

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance tasks and replace parts with the following frequencies:

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Air Freshener Capsule	/	Every 2 months
Washable Mopping Pad	/	Every 1-2 months
Disposable Mopping Pad	After each use	Replace after each use
Dust Bag	/	Replace when voice Prompts
Dual Side Brushes	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
Floating Main Brush	Once per week	Every 6-12 months
Sponge Filter/High Efficiency Filter	Once per week	Every 3-6 months
AIVI Camera TrueMapping Distance Sensor Universal Wheel Anti-Drop Sensors Bumper Charging Contacts	Once per week	/
Auto-Empty Dust Bin	Once per month	/
Empty Station	Once per month	/

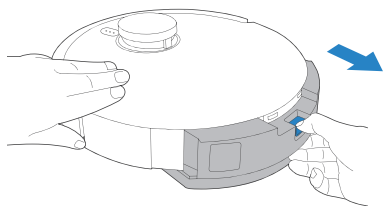
**Before performing cleaning and maintenance tasks on DEEBOT, turn the robot OFF and unplug the Empty Station.**

**A Multi-Function Cleaning Tool is Provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.**

**Note:** ECOVACS manufactures various replacement parts and fittings. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

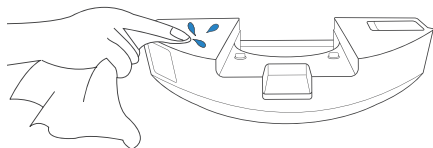
# Maintain OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System

## 1 Remove OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System



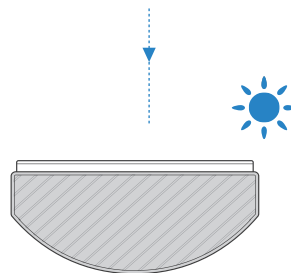
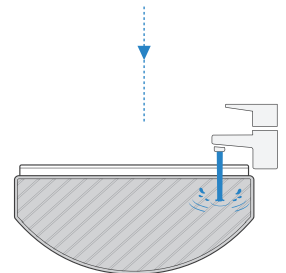
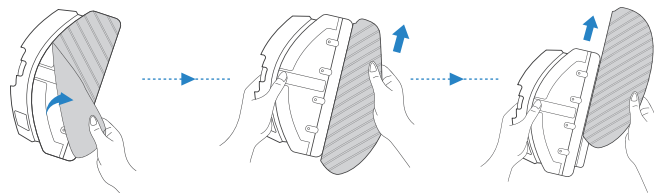
\* After DEEBOT finishes mopping, please empty the reservoir.

## 2 Wipe OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System Clean

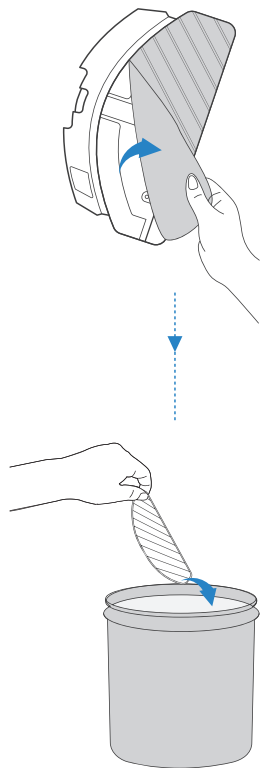


\* Wipe OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System with a clean, dry cloth. Do not soak into water.

## 3 Washable Mopping Pad

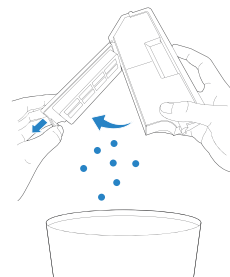


#### 4 Disposable Mopping Pad

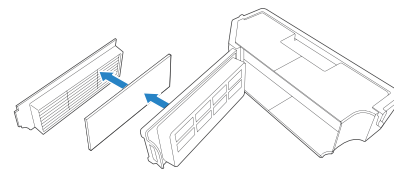


## Maintain Auto-Empty Dust Bin and Filters

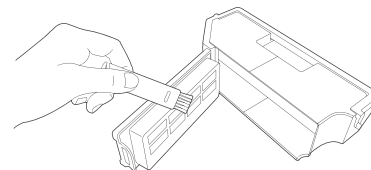
1



2

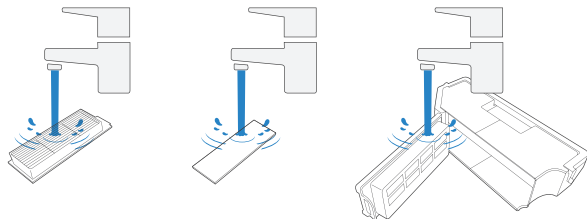


3



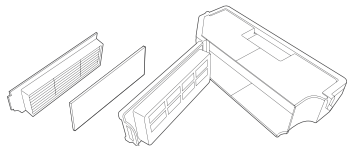


4

**Note:**

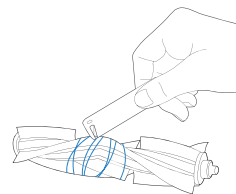
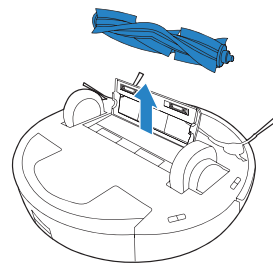
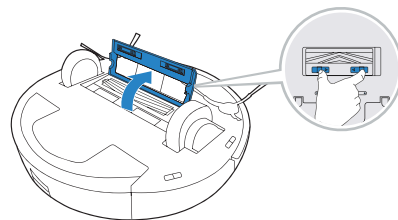
1. Please rinse the filter with water as shown above.
2. Do not use finger or brush to clean the filter.

5

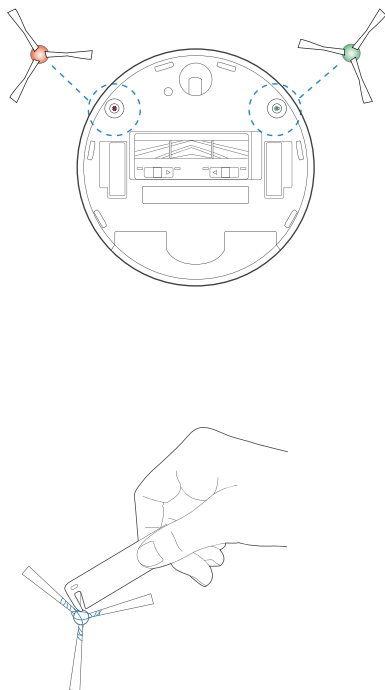


## Maintain Floating Main Brush and Dual Side Brushes

### Floating Main Brush



## Dual Side Brushes

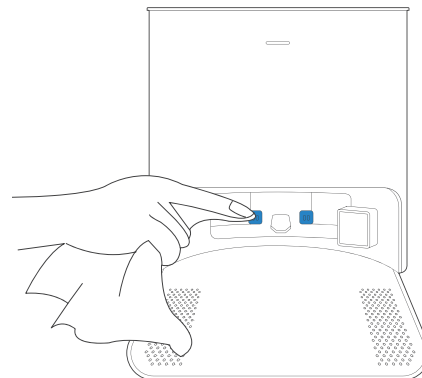


## Maintain Empty Station

**Note:** Before performing cleaning and maintenance on Empty Station, unplug it first.

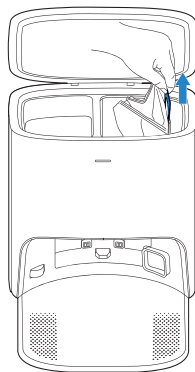
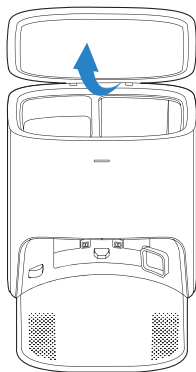
\* For a Proper maintenance, wipe with a clean dry cloth, and avoid using any detergent or cleaning spray.

### Charging Contacts



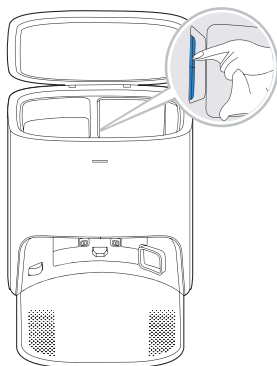
## Dust Bag

### 1 Dispose the Dust Bag

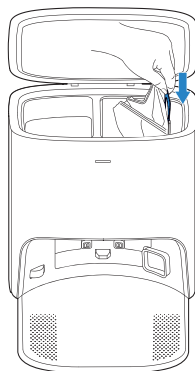


\* Hold the Handle to lift out the Dust Bag, which can effectively prevent dust leakage.

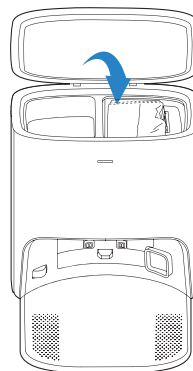
### 2 Clean the Filter Cover



### 3 Install the Dust Bag

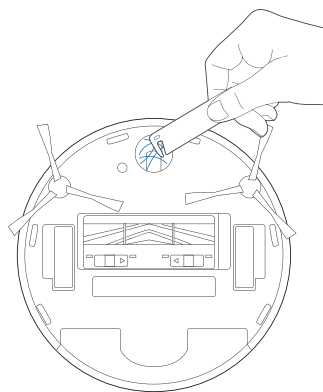
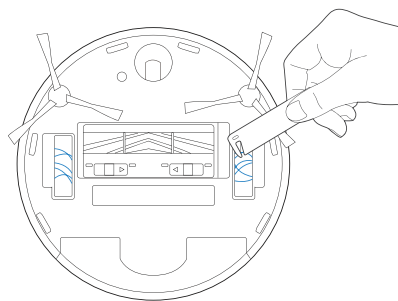
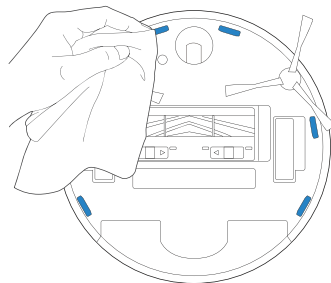
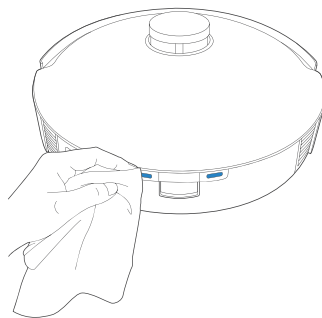
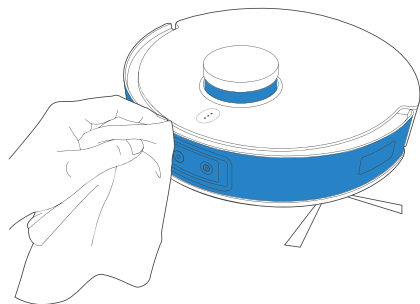


### 4 Close the Dust Container Lid



## Maintain Other Components

**Note:** Wipe the components with a clean, dry cloth. Avoid using cleaning sprays or detergents.



## Empty Station

The light effect of the Status Indicator on Empty Station corresponds to different conditions and solutions. For more support, please refer to ECOVACS HOME App or the Troubleshooting Section of this manual.

Light Effect	Status	Solutions
Indicator light off	The Empty Station is in standby.	/
	DEEBOT is in Do Not Disturb Mode.	/
Glowing a solid WHITE	DEEBOT returns to the Empty Station and starts to Auto-Empty.	/
	DEEBOT is Auto-Emptying.	/
	DEEBOT pairs successfully with the Empty Station.	/
Glowing a solid RED	The Dust Bag is not installed.	Please install the Dust Bag.
	The Empty Station's suction power decreased.	Please check the Dust Bag.
	The Empty Station failed to Auto-Empty the dust.	Please check the solution in the App.
	The Dust Container Lid is not closed.	Please make sure the Dust Container Lid is firmly closed.
	The Auto-Empty Dust Bin is not installed.	Please install the Auto-Empty Dust Bin.

# Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT is not able to connect to ECOVACS HOME App.	Incorrect home Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct home Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal.
		DEEBOT is not in the configuration state.	Make sure DEEBOT is connected to the power supply and turned on. Open the cover, and press RESET Button. DEEBOT will enter the configuration state when you hear a voice Prompt.
		Incorrect App installed.	Please download and install ECOVACS HOME App.
		Not using a 2.4GHz or 2.4/5GHz mixed network.	DEEBOT does not support 5GHz network. Please use a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
2	Unable to create furniture map on App.	DEEBOT does not start cleaning from the Station.	DEEBOT must start cleaning from the Station.
		Move DEEBOT when cleaning might cause the mop lost.	During cleaning, do not move DEEBOT as far as possible.
		Auto cleaning is not complete.	Make sure DEEBOT automatically return to the Station after cleaning.
3	DEEBOT Dual Side Brushes drop out of place during use.	The Dual Side Brushes are not correctly installed.	Make sure the Dual Side Brushes click into place when installing.
4	No signal found. Unable to return to the Station.	The Station is incorrectly placed.	Please place the Station correctly according to the instructions in the <a href="#">[Charging DEEBOT]</a> section.
		The Station is out of power or manually moved.	Check whether the Station is connected to power supply. Do not move the Station.
		DEEBOT does not start cleaning from the Station.	It is recommended that DEEBOT start cleaning from the Station.
		The charging route is blocked. For example, the door of the room with the Station is closed.	Keep the charging route clear.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
5	DEEBOT returns to the Station before it has finished cleaning.	The room is large and DEEBOT needs to return to recharge.	Please turn on Continuous Cleaning. For more details, please follow the App guidance.
		DEEBOT is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their Proper place.
6	DEEBOT is not charging.	DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT's Charging Contacts are not connected to the Station's Contacts.	Make sure that the robot's Charging Contacts have connected to the Station's Contacts and the AUTO Mode Button flashes. Check whether DEEBOT'S Charging Contacts and the Station are dirty. Please clean these parts according to the instructions in the <a href="#">[Maintenance]</a> section.
		The Station is not connected to the power supply.	Make sure the Power Cord is firmly connected to the Station.
		The battery is completely discharged.	Please contact Customer Care for help.
7	Running is very loud during cleaning.	Dual Side Brushes and Floating Main Brush are entangled. Auto-Empty Dust Bin and filter are blocked.	It is recommended to clean the Dual Side Brushes, Floating Main Brush , Auto-Empty Dust Bin , filter, etc. regularly.
		DEEBOT is in Strong Mode.	Switch to Standard Mode.
8	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
		DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please set a physical barrier, or set a Virtual Boundary in the ECOVACS HOME App.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
9	During cleaning, DEEBOT appears in the route disorder, running bias, repeated cleaning, small area leakage and so on. (If there is a large area that has not been swept temporarily, DEEBOT will make up the leakage independently. Sometimes DEEBOT will re-enter a cleaned room to find any missing area.)	Objects such as wires and slippers placed on the ground affect the normal operation of DEEBOT.	Please tidy up the scattered wires, slippers and other objects on the ground before cleaning. And reduce the scattered objects on the ground as far as possible. If there is any area leakage, DEEBOT will correct the leakage by itself, please do not interfere (such as moving DEEBOT or blocking the route).
		It may be that the Driving Wheels slips on the ground when DEEBOT climbs steps, thresholds and door bars, thus affecting the its judgment of the whole house environment.	It is recommended to close the door of this area and clean the area separately. After cleaning, DEEBOT will return to the starting point. Please rest assured to use.
		Work on freshly waxed and polished floors or smooth tiles, resulting in less friction between the Driving Wheels and the floor.	Please wait for wax to dry before cleaning.
		Due to different home environments, some areas cannot be cleaned.	Clean the home environment to ensure that DEEBOT can enter for cleaning.
		The TrueMapping Distance Sensor is dirty or blocked by foreign matters.	Wipe the TrueMapping Distance Sensor with a clean soft cloth or remove foreign matters.
10	Video Manager cannot open or has no screen.	Wi-fi connection failed.	Check the Wi-Fi connection status. DEEBOT must be in an area with good Wi-Fi signal to enable the Video Manager.
		Due to the network latency, you may not be able to open Video Manager temporarily.	Try again later.
		The AIVI Camera is blocked.	Remove the shield.
11	Delay in remote control.	The Wi-Fi signal is poor, causing the video loading to be slow.	Use DEEBOT in areas with good Wi-Fi signals.
12	AIVI Camera cannot recognize objects.	The cleaning area is not well illuminated.	Smart Recognition requires sufficient lighting. Please make sure the areas to be cleaned are well illuminated.
		The AIVI Camera lens is dirty or blocked.	Clean the lens with a clean soft cloth, and make sure the AIVI Camera is not blocked. Avoid using any detergent or cleaning spray while cleaning.



No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
13	DEEBOT does not start auto-emptying after returning to the Empty Station.	The Dust Container Lid is not closed.	Close the Dust Container Lid.
		The Dust Bag is not installed to the Empty Station.	Install the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
		Manually move DEEBOT to the Empty Station will not trigger Auto-Emptying.	In order to make sure DEEBOT starts auto-emptying successfully, avoid picking up and moving the Empty Station during the cleaning.
		DEEBOT returns to the Auto-Emptying Station running Video Manager in the App.	This is normal.
		Do Not Disturb mode is enabled in ECOVACS HOME App.	This is normal. Disable Do Not Disturb mode in the App, or start auto-emptying manually.
		The Dust Bag is full.	Replace the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
		If the possible causes are excluded, it might be a component malfunction.	Please contact customer service.
14	DEEBOT fails to auto-empty the Auto-Empty Dust Bin .	The Auto-Empty Dust Bin is not installed.	Please install the Auto-Empty Dust Bin .
		The Dust Bag is full.	Replace the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
		The Dust Disposal Port on the Auto-Empty Dust Bin is stuck by debris.	Uninstall the Auto-Empty Dust Bin and clean the debris on the Dust Disposal Port.
		Dust Evacuation Tube is blocked.	Clean the Dust Evacuation Tube.
15	There is debris in the Dust Container.	Fine particles are absorbed inside the Dust Container through the Dust Bag.	Clean the Dust Container Lid and inner wall.
		The Dust Bag is damaged.	Check the Dust Bag and replace it.
16	DEEBOT leaks dust or debris while cleaning.	The Dust Disposal Port are stuck by debris.	Uninstall the Auto-Empty Dust Bin and clear the debris.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
17	Air Freshener makes an abnormal noise.	Objects have fallen into the Air Freshener.	Please contact Customer Service for assistance.
18	DEEBOT does not respond to the Station instruction.	DEEBOT is too far away from the Station.	If it is beyond the available distance, the ECOVACS HOME App can also be used to operate DEEBOT.
		DEEBOT and the Station are not paired.	Unplug the Station plug and wait for 10 seconds to reinsert the plug. Manually push the robot up to the Station, and ensure that the charging contacts are correctly connected. Then, DEEBOT will start charging, and voice Prompt pairing successful.
19	Driving wheels are blocked.	Driving wheels are blocked by foreign objects.	Please rotate and press the driving wheels to check whether there is any foreign object wrapped or stuck. If there is any foreign object, please clean it in time. If this Problem persists, please contact Customer Care for help.
20	DEEBOT OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System drops out of the place during use.	The OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System is not correctly installed.	Make DEEBOT OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System clicks into place when installing.
21	DEEBOT is stuck when cleaning with OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System installed.	DEEBOT may have difficulty climbing over obstacles when using OZMO™ Pro 3.0 Oscillating Mopping System.	Please assist DEEBOT if there is a Problem.

## Technical Specifications

<b>Model</b>	<b>DBX33-22</b>	
Rated Input	20V $\equiv$ 1A	
<b>Empty Station Model</b>	<b>CH2117-W</b>	
	Rated Input (Charging)	100V $\sim$ 50-60Hz 0.4A
	Rated Output	20V $\equiv$ 1A
	Current(Auto-Emptying)	6.8A
Frequency bands	2400-2483.5 MHz	

Output power of the Wi-Fi module is less than 100mW.

**Note:** Technical and design specifications may be changed for continuous Product imProvement.

Explore more accessories at <https://www.ecovacs.com/global>.

**Ecovacs Robotics Co., Ltd.**

No.518 Songwei Road, Wusongjiang industry Park, Guoxiang Street,  
Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.